

令和 6 年度 非核都市宣言平和事業実行委員会
第 5 回議事録（要旨）

日 時：9 月 10 日（火）午後 6 時 15 分～8 時

会 場：武蔵野芸能劇場小ホール

出席者：委員 13 名

（中里委員長、横山副委員長、高橋（淳）委員、内田委員、木川委員、
牛田委員、木岡委員、田村委員、金子委員、菊竹委員、北山委員、
高橋（智）委員、島津委員）

事務局：3 名

1 開会

2 議題

（1）夏季平和事業の振り返り【資料 1－1、資料 1－2、資料 1－3、資料 1－4】
・事務局より夏季平和事業のアンケート結果等について説明。

【委 員】2 つ質問がある。1 つは映画上映会についてだが、応募が非常に多かったということで、参加された方の市内、市外でいうと、市内が 75 パーセントで、市外が 10 パーセントで、これは、応募者が多かった時に武蔵野市民から選ぶという考え方はなかったのか。市外の人が多いという点について、初めてこの状況を見て、ふと、市内のイベントなので、市内の方を優先しても良いのではないかと思った。この点についてまずお願いしたい。

【事務局】応募が非常に多かったため、事務局でそういったことも検討したが、事前の周知段階で市民の方を優先すると謳っていなかったため、市民優先は行わなかった。ここまで多くの応募があるとは予想していなかったのも、見通しの甘さがあったと思う。来年度以降は、こういった傾向が続くことを予想し、検討していく必要があると考えている。

複数の方で申し込みされるケースで、市外の方が代表で市内の方が含まれている場合があり、切り分けが難しいと感じ、今回は全体で抽選を行った。実際当たった方の割合では、市外ばかりという形にはならなかったため、今回はこれで進めさせてもらったが、課題だとは思っている。

【委 員】2 点目は、資料 1－4 の会計報告で、藤田のぼるさんの出演料の中に動画のことが含まれているとのことだが、そのことを枠外に米印で追記してもらえると良いと思った。ぜひよろしくをお願いしたい。

【事務局】資料の修正をさせていただく。

【委 員】私は映画上映会の司会をしたが、多くの人に来て良かった。また、新しい方が来たことは、幅が広がるきっかけになって良かったと感じた。来年以降、特にコスト面で 10 万円を切る形で好評だったことは、お金の使い方としても、非常に良かったと思う。単純な質問だが、手話通訳者が映画上映会では謝礼の単価が 8,000 円、絵本の朗読会では 12,000 円というのは、手話通訳の時間の短さで謝礼が変わるのか確認したい。

【事務局】時間の短さは手話通訳者の人数に影響しており、映画上映会は 1 名、絵本朗

読は時間が長く、交代で実施するため2名で対応されている。単価が違うのは、絵本朗読会には動画配信があり、そこに手話通訳者も入り込む可能性があったため、単価が高くなっている。

【委員】わかった。2点目として、動画の編集について、市で行うのか、それとも別途経費が発生するのか教えていただきたい。

【事務局】市で編集用のパソコン等もあるため、自前で編集作業を進めている。

【委員】この動画はYouTubeにアップするのか。

【事務局】公式YouTubeにアップし、市のホームページにリンクを貼り掲載する予定である。まもなく公開できると思う。

【委員】それは楽しみである。講演録も活字で別に出るという話だったと思うが。

【事務局】動画は、自前で編集できるため先に出せるが、講演録は作者との確認が必要なため、少し時間がかかる。

【委員】映画上映会の託児の人数はどうだったか。

【事務局】初日は5名の申し込みがあり、資料に記載の金額となっている。実際には2名いらっしゃらなかったため、3名が利用した。2日目は1名の申し込みがあり、1名が利用した。

【委員】スタッフは3名来ていたのか。

【事務局】初日は3名で対応していただいた。

【委員】2日目は1名のスタッフが対応したため、金額に3倍ほどの違いが出ているということか。また、お子様は何名ほど来られたかわかるか。

【事務局】資料1-2の絵本朗読会のアンケート結果で、アンケート上20歳未満として集計してしまっているため、高校生なども入っているが、20歳未満が3名、20代が2名、30代が3名である。ただし、親に連れられた子どもはカウントできていないため、もう少しいたと思う。

【委員】アンケートに答えた子どもがこの人数で、おそらく20、30、40代の親と一緒に来た子どももいるという理解で良いか。

【事務局】そうである。集計できていなくて申し訳ないが、会場では1列目2列目に多くの子どものがいて、戦争体験者のお話も聞いていた。

【委員】子どもは静かに集中して聞いていたか。

【事務局】騒がしいこともなく、集中して聞いていた。後ろで少し母親と話している子どももいたが、基本的には集中していた。

【委員】作品も含めて集中していたということで、イベントとして良かったのではないかなと思う。

【事務局】アンケート後に寄られる方が多く、人数の把握は難しいが、今回委員長から爆弾の破片や機関銃、鉄兜などをお借りして触れる展示をした。そこに子どもたちが関心をもち、親子連れは皆さんさわっていただいたようで印象的だった。1トン爆弾の実際の大きさがどうだったかなど説明の準備が不十分だった点は反省があるが、お子さん連れはいつもより多かったかと思う。

【副委員長】1日目は定員を大幅に超えたが、夏の企画でこれだけ多くの応募があったのは初めてだと思う。来年度以降は、企画の中身にもよるが、大きな会場、例えば公会堂などを視野に入れるべきではないか。

【事務局】武蔵野プレイスは映画上映会に向かない点もあるため、会場選びは慎重に検

討したい。

【委員】日程を決める時、お盆の終わりで大丈夫かとの話もあったが、やり方次第でこれだけ集まるなら、どうするかは来年度の課題になる。最近では、8月25日くらいから学校が始まるようで、今回の日程を外して夏休み中の設定するのは難しい。会場は5月の時点で決まっている印象だが、中身はともかくとして、憲法月間も来年度の委員が実行するのに、今年度から動き出しているわけだから、来年度の夏季平和事業をいつ実施するかも早めに決めて、6ヶ月前から一般の方が会場を抑える状況であれば、その前から抑えていかないと、良い会場は取れないのではないかと。2月には、一般の方の申し込みが始まるため、早めに会場を抑えるのも良いかと思う。スケジュールも事務局に考えていただければと思う。

【事務局】市の事業なので希望は出せるが、他の部署や事業団の事業もあるため、確実に取れるようになるのは年度末ぐらいになる。平和事業は8月15日近辺で行うため、来年度は8月16、17日が土日、再来年度は8月15、16日が土日になるため、会場はどこを抑えられるか相談し、またどれくらいの規模で実施するかも実行委員と相談しながら決めたいが、ご意見として承る。

(2) 研修会について【資料2】

・事務局より研修会について説明。

【委員】ファミレスは予約できるのか。できるところとできないところがあると思うが。

【事務局】まだ確認中であるが、予約できるところにしたいと思っている。

【委員】少し高いが、防衛省の隣にグランドヒルという防衛省のホテルがあり、そのレストランが利用できる。よくコーヒーは飲むが、コーヒーの値段しか知らない。あのようなところは予約できると思う。ファミレスは予約できるところとできないところがある。近隣の人たちの昼食時間にも重なりそうであるため、その点を調べていただきたい。あとは視察場所について、皆さんのご意見をお聞きしたい。

【副委員長】他にご意見やご質問はあるか。委員から質問もあったが、どうしてもここが良いという意見は特になく見えてよろしいか。事務局に一任してもよいのか。
→賛同

それでは昼食の会場は事務局に一任することとする。午後のスケジュールについて、3つ候補がある。せたがや未来の平和館、平和祈念展示資料館、そしてしょうけい館戦傷病者史料館である。これに関して、皆様のご意見やご質問があればご発言いただきたい。

【委員】行ったことがないので行きたいという個人的な理由だが、せたがや未来の平和館に行ってみたい。他にも、しょうけい館はリニューアルされたと聞いており、そこもリニューアル後は見ていない。個人的には世田谷にはなかなか行く機会がないので、行ければありがたいと思っている。

【委員】私はどれも行ったことがないので、どれでも良いが、映画上映会が『ラーゲリより愛を込めて』だったので、それに関連させるなら平和祈念展示資料館が良いのかなとも思う。あともう1つ、委員から以前話があったような気が

するが、研修内容を広報しないといけないのではないかという話があったが、事務局ではどのように考えているのか。我々は研修の感想文を書かなければならないのかということも含めて、これまでどうしていたのか教えてほしい。

【事務局】今年の第2回か第3回の実行委員会でも話があつて少しお答えしたと思うが、動画配信は難しいと思っており、事務局で記録を作成し、施設の確認を取った上で、写真等を撮って研修会の報告を作りたいと思っている。また、感想については、研修会も含めた1年間の委員会の活動としての感想を最後をお願いしており、研修会について触れていただいている方も多いため、そこで記載いただけるとありがたい。

【副委員長】他にご質問、ご意見はあるか。特になければ、午後の内容について、せたがや未来の平和館、平和祈念展示資料館、しょうけい館戦傷病者史料館のどこが良いか、ご希望を教えてください。

【委員】3つとも行ったことがないが、それぞれの場所で解説をしてもらえるのか、それとも来た人が自由に見て回るものなのか、その違いがあれば確認したい。私は解説があれば、聞きながら見たいと思うので、その差があれば選ぶ基準にできると思う。

【事務局】そこまで調べきれていないので確認したいが、皆さんご存知の方がいれば教えていただきたい。

【委員】多分、それぞれ依頼をすれば、解説してくれる学芸員さんがいると思う。特にしょうけい館には専門の方がいることは間違いないし、平和祈念展示資料館にもそういう方がいると思う。あつた方が私も良いと思うので、事前に依頼できるなら解説をお願いした方が良いと思う。

【副委員長】今事務局に調べていただいているため、他にご意見、ご質問はあるか。直感的に「ここが良い」とかでも良い。

【委員】平和祈念展示資料館は解説がありそうである。3日前までに申し込みれば依頼できる。

【副委員長】市ヶ谷から見た時に、新宿と九段下は比較的近いと思うが、世田谷は若干距離がありそうで、移動が渋滞に捕まったりするとタイムテーブル的に押さないか気になるがどうか。

【委員】資料には車で大体30分と書いてあるが、これは渋滞に捕まらなかった場合の時間であり、確かに時間がかかるかもしれない。

【副委員長】その場合、全体的に時間が押すが、滞在時間が短くなるという感じか。

【事務局】細かく調べきれていなくて申し訳ないが、平和祈念展示資料館としょうけい館には、当日利用できるかは別として見学プログラムがあると思う。それも含めてご検討いただきたい。

【委員】では、そろそろ決めに入りたいと思うが、よろしいか。手上げで決めたい。

【委員長】資料を先に見ていれば非常に参考になる。いろんな施設で資料が出されている。先にももらえれば良いかと思う。

【副委員長】それは当日行く前に資料を手元にいただいて、予習するということか。

【委員長】見ておいた方が関心を持てる。自分がどういうところを見るかということにもなる。いろんなところがどんどん資料を出している。

【副委員長】では、事務局の方で資料の手配をお願いしたい。それでは、1回だけ手を上

げていただきたい。また、10月10日に行けない方はいるか。

→当日参加できない委員挙手

行ける方で手上げて決めたいと思う。

→しょうけい館戦傷病者史料館に決定した

それでは、僅差ではあるが、午後のスケジュールはしょうけい館に決定する。当日のスケジュールを見ると、マイクロバスで移動し、三鷹駅、武蔵野市役所に着く形だが、三鷹駅で先下車する人もいると思うので、各自参加の際に決めていただければと思う。その他、研修会については大丈夫か。くれぐれも身分証明書をお忘れなく。

(3) 平和の日イベントについて【資料3】

・事務局より平和の日イベントについて説明。

【委員】：2点ある。まず1点目は、講師の報酬額はどのようになるのかである。それから、関連するかもしれないが、2時間丸々お話しされるわけではなく、どういう形になるのか。質疑応答の時間もあっても良いのではないかと思うが、その点について事務局ではどう考えているのかをお伺いしたい。地元のことなので、質問したい方もおられるかもしれない。私も個人的に聞きたいことがある。その場で聞くか、終わった後に先生に個人的に質問するかどうしようかと思っている。開かれた質疑の場を設けるつもりなのか教えてほしい。

【事務局】講師とはこれから打ち合わせを予定しており、まだ詳細が決まっていないが、講演の最後に質疑応答の時間を設けるようお願いしたいと思っている。また、報酬についてもこの後ご相談する予定であり、市の職員ということもあるので、その点についてはご心配ないと思っている。

【副委員長】他にご意見、ご質問はあるか。

【委員】講演会とともに写真パネル展を行うと思うが、以前は何回か、設営や展示中の係などを委員が役割分担して行ったことがある。その辺りについて、今回は何か必要があるのかお尋ねしたい。

【事務局】パネル展については、過去には委員の方に交代で来ていただいたこともあった。今回は期間が長くなるため、基本的には職員で対応したいと考えているが、時間があれば、ぜひお手伝いに来ていただければありがたい。また、夏季平和事業では、原爆のパネル展示などもあり、けやき会さんにご協力いただき、交代で来てご説明や資料出しをしていただいた経緯がある。

以前お手伝いに入っていた際は、コロナウイルスの関係で名簿の管理を行い、来場者に名前を書いていただいていた。今は名簿が不要で、基本的に武蔵野プレイスに関しては常駐しなくて良い。また、吉祥寺駅南北自由通路はなこみちについても、来ていただければありがたいが、スケジュールを組むのは機動的でない部分もあるかと思う。ぜひ応援に来ていただければと思う。設営と撤収については、この期間3か所でパネルを展示するため、業者にパネルを預かっていただく都合もあり、基本的には業者と市の職員で実施する予定である。

【副委員長】私は吉祥寺のはなこみちで夏のパネル展を行った時期に、2時間か3時間ほ

ど係として参加したことがある。はなこみちは1番人通りが多く、立ち止まって見てくださる方に話しかけると、自分自身も勉強になることが多かった。また、11月24日が武蔵野市の平和の日であることが全く周知されていないことを痛感した。参加すると勉強になるため、ぜひ参加してみていただきたい。他にご意見やご質問はあるか。

【委員】先ほどの補足になるが、夏季平和事業の市内と市外の方について話した際のこと、武蔵野ふるさと歴史館で行われる「市民目線で調べる地域史～戦争で供出の梵鐘調べなど奥の手を話します～」というイベントがある。これに参加したいと思い、市のホームページを見たら、定員を超えた場合抽選、市内在住、在学、在勤の方を優先するとの記載があった。結局、応募者多数で抽選になり、私は参加できなかったが、市内の方優先ということを市のイベントでやっているものもあるので、ぜひ検討してほしいと思う。

【副委員長】他にご意見やご質問はあるか。

【委員】前回話題になった、武蔵野市民平和月間のちらし掲載の件だが、それからの進捗はあるか。中身が決まってからの動きになるかもしれないが。

【事務局】武蔵野市民平和月間に関しては、市が関与しているものではないが、会議の際にもご意見をいただいたし、昨年も配布された後に、市であのちらしを出すのはいかがでしょうかという意見をいただいている。8月に代表の方とお会いする機会があり、その際、改めて市の発行物だと誤解を与えないようにとお願いした。武蔵野市民平和月間でも課題と考えているものがあるようであった。市が載せないで欲しいと伝えることは難しいが、市で平和の日イベントの広報があった時には、情報の1つとして掲載したいという意向は何っているし、その際には配慮をお願いしているところである。

【副委員長】他にご意見、ご質問はあるか。なければ、今日は司会者を決めたいとのことであるため、どなたか司会者をやりたい方がいたら、挙手をお願いしたい。今、委員から手が上がりましたが、他に司会者をやりたい方はいるか。

【委員】私が講師を推薦したので、どなたかがやっていただくのは構わないが、推薦した手前やらなければならないかなと思っていた。

【委員】前回司会をやっていただいたので、やっていない方が良いのかと思う。企画の話になるが、挙手いただいた委員は講師とも親しいようで、講師が話すだけではなく、委員にも参加してもらう形で、対談ではなくても、そういった形にすると理解が深まるかもしれない。講師と相談して1人で話したいというのならそれでも良いが、実行委員の意見としてどうかと振ってもらい、そういった形の方が話しやすいということであれば、別に全体の取りまとめの司会をつけても良いのではないかと考えたため、次回の実行委員会で決めるという方向で良いのではないか。今日、無理に決めなくても良いと思う。

【事務局】挙手いただいた委員どうか。今のご意見として。

【委員】講師の要望があれば、相談して進めていただければと思う。要望があればお手伝いしたい。委員のご意見はありがたいと思う。

【副委員長】今の話をまとめると、まず事務局から講師と連絡を取り、会の進め方をディスカッションしていただきたい。そして、その中で実行委員会の中から、委員と講師のクロストークの時間を設けることについて提案していただき、次

回の実行委員会で決めるという方向で進めたい。今日の時点ではここまでという進め方で良いか。

【委員】先ほど説明があったかもしれないが、講演内容は、資料に書いてある会場の展示と関係があるか。B29や空襲と関係があるのか。それとも関係ないのか。講演の大体の内容があれば教えてほしい。

【事務局】まだ詳細が決まっていないが、武蔵野への空襲から80年という年なので、武蔵野への空襲と中島飛行機の関連のお話をいただこうと思っている。この展示は毎年行っているもので、会場で中島飛行機関連の大型パネルを展示し、皆様に見ていただくので、リンクはしているが今回の講演に合わせて用意しているものではない。

【委員】先ほど司会者決めで挙手をしたが、私は福岡県久留米市出身で、久留米市もB29の爆撃を受けた。8月11日に空襲を20分ほど受け、233名が亡くなった。夏休みに記念碑を巡り自衛隊の資料館で見てきた。久留米市も武蔵野市も空襲を受けたということで、そういう思いもあり、司会をやらせていただきたいと思った。

【副委員長】他に平和の日イベントに関連してご意見やご質問はあるか。講師との打ち合わせを事務局に進めていただき、次回の実行委員会でアイデアを持ってこれるようにしていただきたい。

(4) 令和7年度憲法月間記念行事について【資料4】

・事務局より令和7年度憲法月間記念行事について説明。

【副委員長】本日はここに関しては何も決め事があるわけではなく、10月の実行委員会でテーマを皆さんが提出するという形である。10月の実行委員会の会議資料に載せるためには、皆さんからの提案の提出のタイミングが必要である。そのスケジュールについて、事務局から説明をお願いしたい。

【事務局】次回の日時を決めていただくので、その日程次第であるが、大体その決まった日程の1週間前を目安にしている。

【委員】では、整理すると、憲法月間記念行事に関しては、絵手紙やイラストのテーマを決めることと、講演会や映画上映会など、企画の中身を決めることがある。絵手紙やイラストに関するテーマの選定は、その場で皆さんが口々に意見を出して大体決めているので問題ないと思う。今年が初めての委員もいると思うが、例えば平成29年が「希望」、30年が「未来」、令和元年が「友達」というようにワンワードのテーマ設定があり、そのテーマに応じて市民の皆さんが絵手紙を応募している。このワンワードのキーワードを決めることがテーマ設定の意味である。これを10月に話し合いたいと思う。企画の中身の提案については、10月の日程を決めた段階で、宿題として提出の締め切りを確定させたいと思う。

【委員】実施日については構わないが、武蔵野公会堂か武蔵野スイングホールかというのは重要な問題だと思う。武蔵野スイングホールの椅子は硬くないか。映画を見やすいイメージはないが。

【事務局】武蔵野プレイスの椅子は完全に木製だが、武蔵野スイングホールはクッションが入っている。可動式の席なので、武蔵野公会堂の座り心地には劣るが、

大丈夫だと思う。

【委員】人数的にはどうか。

【事務局】武蔵野公会堂は350席、武蔵野スイングホールは最大180席である。武蔵野スイングホールはエレベーターで上がれて、席に着くときに少し上がる必要があるが、前の方の席はフラットである。武蔵野公会堂のネックはバリアフリー対応が不十分な点である。

【委員】映画上映の申し込みが440人と言ったように多い場合、350席の武蔵野公会堂が魅力的である。その辺も含めて総合的に検討するという理解で良いか。あと、資料の絵手紙と書道のキャプションが逆になっているようだ。書道の下に絵手紙、絵手紙の下に書道と書かれている。書道は「自由」と言うテーマで、「日本」や「美しい心」という文字が書かれているのか。

【事務局】ご指摘の通り、キャプションは逆であった。書道は特定のテーマは設けておらず、憲法月間にちなんだものを書いていただいている。毎年テーマで募集しているのは、絵手紙やイラストの方である。

【委員】わかった。優秀賞などはあるのか。

【事務局】有識者に見ていただき、受賞作品を決める。また、実行委員会賞も選んでいただいている。最後にこの委員会でも皆さんにご確認いただく。

【委員】わかった。どんな作品が出るか楽しみである。テーマを考えてみたい。

【副委員長】他に質問はあるか。

【委員】これまでの実施状況を見て、去年はイベントが2日間あったが、毎年1日だったのが2日になった経緯は何か。

【事務局】去年は、元々市長日程を1日取っていたが、市長が代わって日程が押さえられなくなったのが理由である。また、憲法と今日的な課題について議会等からの要望やまた小学校でのタブレットの使用などの問題も含め、「デジタル社会と憲法」と言ったテーマで実施してほしいといったニーズもあったため、イレギュラーではあるが、2日間開催となった。予算の範囲内で2日間でも可能であるが、2日でなければいけないということではないため、実行委員の皆様と相談して決めたい。

【委員】市長が来られなくなったのは、市長選が12月24日だったため、その後追加されたということか。

【事務局】元々予定していた日は前市長の日程を押さえていたが、現市長の都合がつかず、表彰式も設けているために、2日間に分けて行った。

【委員】わかった。2日間やれるなら2日間で行ってほしい。映画も講演も行いたい。前回の予算が10数万余ったが、予算の繰り越しは可能か。

【事務局】予算は単年度で精算するため、来年度への繰り越しはできない。来年度の予算の範囲で実施する。二つイベントをするのであれば、それぞれの事業の配分として、映画と講師でいくらかかるか調整は必要になる。

【副委員長】他にご意見やご質問はあるか。

【委員】次回実行委員会の前に、憲法月間記念行事に関する意見を事務局にメールで提出する形になると思うが、今まで、累積で過去に出ていた意見や事務局から、ご提案いただいていたが、そういったものも出されるのであれば参考になると思う。また、昨年度の憲法月間記念行事や平和の日イベントに今後の

イベント講演者の希望のアンケートを取っていると思う。そこに来ている方だけの意見と言われてしまえばそれまでだが、参考になると思うので、資料として事前にメールでいただくか、当日に用意していただけると参考になるかと思う。

【事務局】昨年度の事業等でアンケートを取っており、講師の希望やイベントの要望もいただいている。皆様からの意見をいただき、それと合わせて、昨年度のアンケートでいただいた意見も追記して、次回の資料としてまとめたい。

【委員】案があるわけではないが、毎回学者の話を聞くことが多く良いと思うが、広がりがあっても良いかと思う。広がりがあるものとしては音楽や映画など文化的な行事も良いのではないかと思う。夏季平和事業で著名な方がでている映画だと人が大勢来ることを考えると、テーマとの関係は難しいが、そういった視点もあってよいかと思う。具体的な案はすぐには思いつかないが、過去には例えばシャンソンの歌手を呼んだこともある。ポリシーがあり、文化的な平和活動を行う人を呼ぶのもありだと思う。

【副委員長】従来の講演会の切り口ばかりでなく、視野を広げて様々な企画も提案していただきたい。

(5) その他

・ 次回の委員会は、10月29日（火）午後6時15分～ かたらいの道市民スペースで開催する。

・ 委員からの憲法月間記念行事のイベント提案については、10月21日（月）を提出期限とする。

【委員】以前に、議事録の件で、会議資料をウェブサイトにはアップしていただけないかお願いした。議事録がどこかに行ってしまうことがあるので、市役所のウェブサイトではどんな議論だったか確認している。アーカイブとして非常によく機能していると思う。数か月前に準備中と伺っていたが、なかなか更新されていないようである。進捗状況や取り組みについて教えていただけると幸いである。

【事務局】まず、議事録は次の会議までにあげられるように、1ヶ月遅れくらいのスケジュールで進めている。配布資料公開の作業は遅れていて申し訳ない。委員の皆様にお配りする資料と市ホームページに載せる資料では、違った視点で内容を精査する必要があると考えており、内容を確認中である。今月中には掲載できるように作業を進めている。

【委員】現在、6月分までが掲載されているのか。

【副委員長】現状、市ホームページにアップされているのは6月実施分までの議事録である。7月実施分は最近手元に郵便で届いたと思う。加筆修正等がある方は今日中にお伝えする話になっていたと思うが。

【事務局】7月分は今日が締め切りであり、訂正がある場合は教えていただきたい。なければ公開作業を進めたいと思っている。

【委員】確認であるが、委員がおっしゃっているのは実行委員会の議事録の話だけか。それとも配られた資料の公開も含めておっしゃっているのか。

【委員】議事録には資料1、2と書かれているが、その中身がわからないと理解が難

しい。アーカイブとしての機能もあるのでお願いした。

【事務局】資料の公開について、悩ましいと思っているのが、講師を決める際には落選した方もいるので、その情報をどこまで公開して良いかという問題がある。また、アンケートの自由記入部分は記入いただいている方も公開されることを想定して書かれていないと思うため、皆様には会議資料としてお配りしているが、ホームページでは公開しないこととしたい。

・各委員配付資料および関連事業について説明。

3 閉会